

仕 様 書

1. 業務件名

建築図翻訳業務

2. 履行期限

2024年12月27日

3. 作業内容・作業体制

(1) 放射線影響研究所（以下「当研究所」）の建築図面について、以下の作業を行う。

① 英文和訳

英文を和訳し、日本語（専門用語を含む）として誤りがないか確認し、質の高い文章に仕上げること。

② 建築図面への日本語併記

和訳した単語や文章を建築図面(pdfファイル)内に併記すること。

③ 校閲

英文に対する和訳が明確な場所に記載されていること。

(2) 専門用語の訳語については、作業担当者で共有し、成果物の質の平準化を図ること。

(3) 当研究所での確認後、翻訳内容が著しく不良な場合は、受注者は翻訳内容及び体制を見直し、速やかに再提出すること。

(4) 当研究所担当者と、作業を行うに当たって不明な点がある場合を含め、電子メールや電話、ファックスによるやり取りを行うことが可能であり、また、必要に応じて直ちに来訪することが可能であること。万が一、急ぎの発注があった場合でも、当研究所が確実に連絡を取ることができ、迅速かつ柔軟に対応ができる体制が整っていること。

4. 納品方法

(1) 電子メール等の電子データによる納品とする。なお、納品の形式は、PDFファイルとする。

(2) 依頼資料の英語部分に和訳した日本語を併記すること。

(3) 業務完了報告書を提出すること。

5. 建築図

建築図面104枚(1枚当たり約500単語程度)(別紙参照)

6. 情報セキュリティの確保

受注者（請負者）は、以下の点に留意して情報セキュリティを確保するものとする。

- （1）受注者は、受注業務の開始時に、受注業務に係る情報セキュリティ対策とその実施方法及び管理体制について当研究所担当者に書面で提出すること。
- （2）受注者は、当研究所担当者から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性を適切に取り扱うための措置を講じること。
- （3）また、本業務において受注者が作成する情報については、当研究所担当者からの指示に応じて適切に取り扱うこと。
- （4）受注者は、担当者から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄すること。また、受注業務において受注者が作成した情報についても、当研究所担当者からの指示に応じて適切に廃棄すること。
- （5）受注者は、本業務の終了時に、業務で実施した情報セキュリティ対策を報告すること。

7. その他

- （1）受注者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難い事由が生じたとき、あるいは本仕様書に記載のない細部については、当研究所担当者と速やかに協議し、その指示に従うこと。
- （2）受注者は、本業務において納入する全ての成果物について、契約不適合責任を負うものとする。
- （3）作業実施者は、当研究所担当者と日本語で円滑なコミュニケーションが可能で、かつ良好な関係が保てること。
- （4）業務上不明な事項が生じた場合は、当研究所担当者に確認の上、その指示に従うこと。
- （5）常に、当研究所担当者との緊密な連絡・協力関係の保持及び十分な支援を提供すること。
- （6）本調達において納品される成果物の著作権は、検収合格が完了した時点で、当研究所に移転する。受注者は、成果物の作成に当たり、第三者の工業所有権又はノウハウを実施・使用するときは、その実施・使用に対する一切の責任を負う。
- （7）成果物納入後に受注者の責めによる不備が発見された場合には、受注者は、無償で速やかに必要な措置を講ずること。
- （8）受注者は、契約締結後速やかに、誓約書（案）による誓約書を当研究所に提出すること。
- （9）コンピューターウイルス等に感染することがないように、障害発生の未然防止に努めること。 障害発生時には、障害発生箇所を速やかに特定し、障害拡大の防止・除去に最大限努めること。

以上